

## 第5回

1. 経済企画庁：「構造改革のための経済社会計画—活力ある経済・安心できるくらしー」ポイント  
成長期待分野の雇用創出効果

高コスト構造是正・活性化のための行動計画  
構造改革のための経済社会計画

2. 大蔵省：平成8年度一般会計予算の内訳  
人口高齢化を財政

3. 自治省：人口問題に関する取組

(金子武治記)

## 日本人口学会第48回大会

日本人口学会（会長：吉田忠雄）の第48回大会は、1996年6月6日（木）、7日（金）、8（土）の3日間にわたり、関東学園大学において開催された。本大会は、関東学園大学の石原正令教授を運営委員長とする大会運営委員会の多大なご尽力により、盛会裡に開催された。会員134名、一般の参加者数十名を加えて活発な討議がなされた。

大会は、通常のシンポジウム、共通論題、自由論題という構成に加えて、2年後の人口学会創立50周年記念の企画プログラムの一貫として、アジア人口学研究交流講演会が「アジアの人口問題」をテーマとして開催された。また、新たな試みとして会員公募のテーマセッションである準共通論題が設けられた。本大会の報告題名及び報告者は次の通りである。

### ○アジア人口学研究交流講演会

「アジアの人口問題」

〈司会〉河野稠果（日本人口学会事務局・慶應大学）

開会挨拶

吉田忠雄（日本人口学会会長・明治大学）

〔講演〕

1. マルサス人口論をめぐって
2. 中国の人口問題
3. 韓国の人団問題
4. 台湾の人口問題

佐藤武男（関東学園大学）

Wu Cangping（中国人民大学）

Choe Ehn-Hyun（元韓国保健社会研究所）

Sun Te-Hsiung（前台湾行政院研究発展考核委員会）

### ○シンポジウム

「首都圏の人口問題」

〈座長〉岡田 實（中央大学）

大江守之（人口問題研究所）

〔報告〕

1. 首都圏への人口集中は終焉したか

大林千一（総務省統計局）

2. 首都圏人口構造の特性

渡辺真知子（嘉悦女子短期大学）

ージェンダー・エスニシティ・エイジング—

福士昌寿（関東学園大学）

3. 首都圏の構造変動と将来展望—政策論的接近—

〈討論者〉嵯峨座晴夫（早稲田大学）

古郡鞆子（中央大学）

### 共通論題A

「近世日本の人口と人口思想」

〈組織者〉石原正令（関東学園大学）

〔報告〕

1. 農民の人口行動—会津地方の事例研究—

川口洋（帝塚山大学）

2. 農民の出産、育児および労働供給	太田 素子(郡山女子大学)
3. 近世日本の人口の政策と思想	石原 正令(関東学園大学)
	〈討論者〉原 剛(城西大学)
	大淵 寛(中央大学)

#### 共通論題B

「地球環境と地域人口」	〈組織者〉鈴木 繼美(国立環境研究所)
	〈座長〉林 謙治(国立公衆衛生院)

#### [報告]

1. 伝統的な小集団における人口転換 —パプアニューギニア・ギデラ族の長期的出生率変化—	大塚 柳太郎(東京大学)
2. 農耕生態系における人口変動—東北タイの事例—	福井 捷郎(京都大学)
3. 地球変化と今後の地域人口研究	大江 守之(人口問題研究所)
	〈討論者〉小川直宏(日本大学)
	門司和彦(長崎大学)
	森田恒幸(国立環境研究所)

#### 準共通論題

「出産行動の外部性」	〈座長〉高橋重郷(人口問題研究所)
	杉野元亮(九州産業大学)

#### [報告]

1. 外部経済と内部的出生力	佐々木 啓介(東洋大学)
2. 年齢別所得分布と出産行動	河野 稔果(麗澤大学)
3. 子どもは公共財か	森岡 仁(駒澤大学)
4. 出産の非市場性と出産力復元の経済政策	石南國(城西大学)
5. 出産の外部性と人口政策	大淵 寛(中央大学)
	〈討論者〉岡崎陽一(日本大学)
	江見 康一(帝京大学)

#### 自由討論報告

1. 戦後日本における人口変動と交通体系の変容について	中村 和浩(亞細亞大学)
2. 年齢階級別の人口移動連鎖にみられる空間的パターン	井上 孝(青山学院大学)
3. 阪神大震災と人口移動	酒井 高正(奈良大学)
4. 過疎地域の一考察	笛澤 武(関東学園大学)
5. 人口密度に関するクラーク・モデルの再評価	大友 篤(日本女子大学)
6. 人口の量と質の問題に関する学説に対しての一つのテーマ —労働力としてのCost-benefit performance—	笠原 弘義
7. 人的資本ストックの推計—日本とオーストラリアの比較—	小沼 博義(関東学園大学)
8. 高齢化と介護に関する地域分析	今井 香織(北里大学)
9. 消費人口と小売業売上	今井 孝平(中央大学)
10. 妻の就業と家計所得分布に関する分析	小川直宏(日本大学)
11. バツツ＝ウォード型モデルによる日本の出生力分析	今井 博之(人口問題研究所)
12. 社会から孤立する出産・育児	岩澤 美帆(東京大学)
13. 東京大都市圏における出生力の地域格差	吉田 早苗(社会調査研究所)
14. 差別出生力の諸要因	木村 秀昭(関東学園大学)
15. 未婚男女の結婚意識の日米比較	津谷 典子(日本大学)

16. リプロダクティブ・ヘルスと出産行動  
—出産に関わる生物学的ファクターの検討—  
早乙女 智子 (東京都職員共済組合  
青山病院産婦人科)
17. 母親のプランテーション賃金獲得労働と乳幼児の栄養状態  
—メキシコ、チアパス州バナナ生産地帯の事例—  
三澤 健宏 (El Colegio de  
Fronteira Sur)
18. わが国における人工妊娠中絶の規定要因  
小島 宏 (人口問題研究所)
19. 人口増加と持続的発展  
加藤 久和 (電力中央研究所)
20. 先進諸国の低出生率問題—価値観変動仮説の再検討—  
阿藤 誠 (人口問題研究所)
21. 人口の世紀への挑戦  
黒田 俊夫 (日本大学)
22. 農民社会における出生順位と離家 (leaving home) パターン  
—明治初期多摩戸籍を中心にして—  
黒須里美 (國際日本文化研究センター)
23. 農民社会における出生順位と離家 (leaving home) パターン  
—近世末期会津山間部の宗門改帳を中心として—  
岡田 あおい (帝京大学)
24. 江戸の名残りとしての明治期の離婚率  
—三くだり半を素材として—  
高木 健 (関東短期大学)
25. 戦前日本人の東アジア進出と植民地支配  
高橋 泰隆 (関東学院大学)
26. 英国近代初期イングランドにおける世帯継承と人口移動の  
比較史的考察—都市と農村—  
高橋 基泰 (愛媛大学)
27. モオー『研究と考察』の再版について  
岡田 實 (中央大学)
28. 世帯の継続・発生・合併  
—第3回世帯動態調査から—  
廣嶋 清志 (人口問題研究所)
29. 親と子の同・別居—第3回世帯動態調査から—  
三田 房美 (人口問題研究所)
30. 男女年齢別に見た世帯状況の変化  
佐々井 司 (人口問題研究所)
31. 分岐過程にもとづく親族モデル  
山本 千鶴子 (人口問題研究所)
32. アフリカの一夫多妻婚  
坂井 博通 (清泉女子学院短期大学)
33. 人口増加・女性の地位・生活の質 (都市行政官の意識)  
鈴木 透 (人口問題研究所)
34. matrix population model の数理  
早瀬 保子 (アジア経済研究所)
35. Brass モデルによる都道府県別生命表の時系列観察  
Kao-Lee LIAW (マクスター大学)
36. アジア諸国の死亡率の年齢パターン  
松下 敬一郎 (龍谷大学)
37. タイ東北部農村の出生力低下  
新田 時也 (亞細亞大学)
38. ソロモン諸島の都市近郊村落における人口動態  
重松 峻夫 (福岡大学)
39. パプアニューギニア・フリ族における人口増加が,  
地球環境に及ぼす影響について  
南条 善治 (東北学院大学)
- 高橋 基泰 (愛媛大学)
- 吉永 一彦 (福岡大学)
- 吉永 一彦 (福岡大学)
- 重松 峻夫 (福岡大学)
- 高橋 真一 (神戸大学)
- 中澤 港 (東京大学)
- 梅崎 昌裕 (東京大学)  
(西岡八郎記)